

取付前の確認

- * 製品内容を確認して下さい。(右図参照)
- * 枠と扉の隙間を確認して下さい。
 - 扉左右 : 各3.5mm以上
 - 扉上部 : 4mm~9mm
 - 扉下部 : 7mm~12mm
- * 使用扉条件は
 - 扉厚 : 32mm~40mm
 - 扉幅寸法 : 850mm以下
 - 扉重量 : 40kgまで

| | 枠金具(上) | 扉金具(上) | 扉金具(下) | 枠金具(下) | カバー | 取付ねじ |
|------|--------|--------|--------|--------|----------|--|
| | 数量: 1 | 数量: 1 | 数量: 1 | 数量: 1 | 数量: 上下各1 | 数量: 16 |
| 右吊り用 | | | | | | +皿タッピンねじ 3.5x20 8本 +皿タッピンねじ 3.5x40 8本 |
| 左吊り用 | | | | | | 調整工具 数量: 1 呼び3六角レンチ |

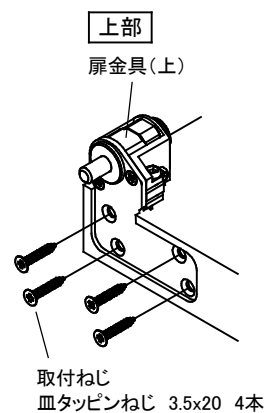
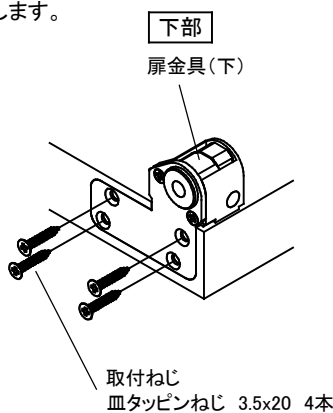
取付方法

* 以下、右吊り用での説明です。

手順 1) 扉の加工及び扉金具の取付

扉の上下木口の加工部に扉金具をねじ止めします。

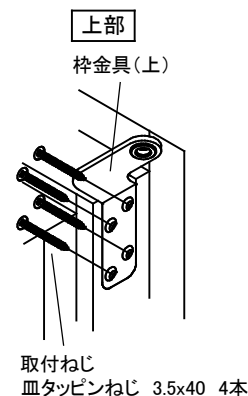
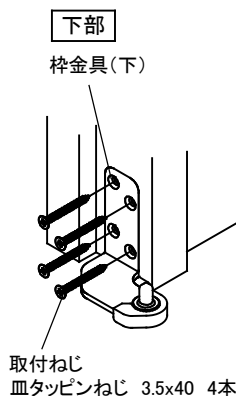
使用取付ねじ : 皿タッピンねじ 3.5x20



手順 2) 枠の加工及び枠金具の取付

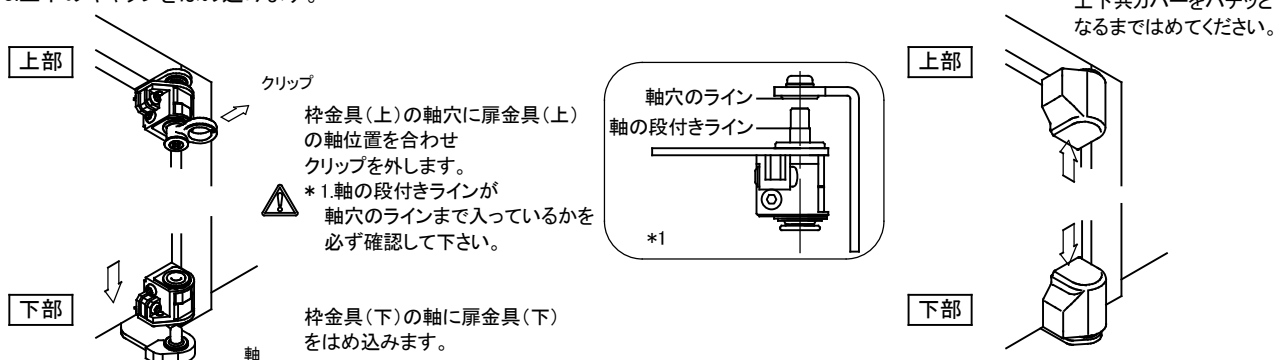
縦枠の上下端部の加工部に枠金具をねじ止めします。

使用取付ねじ : 皿タッピンねじ 3.5x40



手順 3) 扉の吊り込み及びキャップの取付

1. 枠金具(下)の軸に扉金具(下)をはめ込みます。
2. 金具(上)の軸受け穴に扉金具(上)の軸をはめ込みます。
3. 上下のキャップをはめ込みます。



特長

- 上下、左右、前後の3方向に調整可能です。
- 各調整は呼び3の六角レンチで行います。
- 扉を閉めた状態で扉の状況を確認しながら各調整が行えます。

* 調整量

上下調整: 5mm (隙間寸法: 扉上4mm~9mm)

左右調整: 4mm (隙間寸法: 2mm~6mm)

前後調整: 3mm (隙間寸法: 2mm~5mm)

* 隙間寸法は、扉及び枠金具を扉及び枠に掘り込んで取り付けた場合です。

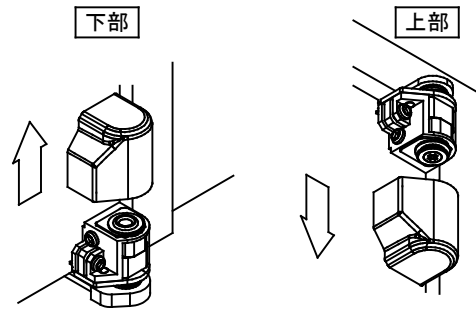
調整方法

手順1) 扉と枠の状況を把握します。

- 扉上の隙間が大きい — 上下調整
- 扉上の隙間が不均一 — 左右調整
- 扉の戸先が枠に当たる — 左右調整
- 扉のラッチのかかりが悪い — 前後調整

手順2) 上下のキャップを外します。

* 紛失、破損に注意して下さい。



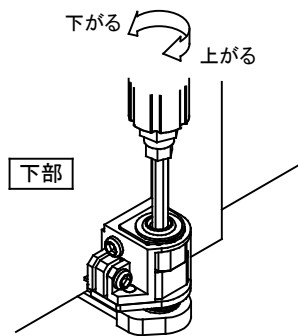
手順3) 上下の調整

扉金具(下)、軸上の調整ねじ(右図参照)を呼び3の六角レンチにて調整します。

- 扉を上げる — 締める方向(時計回し)にまわす
- 扉を下げる — 緩める方向(反時計回し)にまわす

* 調整量以上の締め過ぎ、緩め過ぎには注意して下さい。

調整ねじが外れ、調整できなくなる恐れがあります。



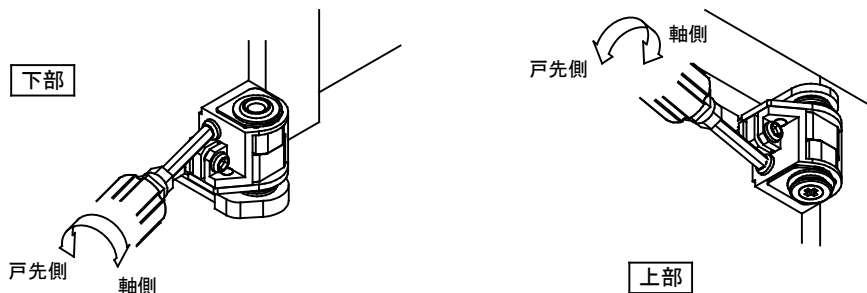
手順4) 左右の調整

上下の扉金具の調整ねじ(下図参照)を呼び3の六角レンチにて調整します。

- 扉を軸側によせる — 締める方向(時計回し)にまわす
- 扉をを戸先によせる — 緩める方向(反時計回し)にまわす

* 調整量以上の締め過ぎ、緩め過ぎには注意して下さい。

調整ねじが外れ、調整できなくなる恐れがあります。



手順5) 前後の調整

上下の扉金具の調整ねじ(下図参照)を呼び3の六角レンチにて調整します。

- 扉を戸当り側によせる — 締める方向(時計回し)にまわす
- 扉をを戸当りより遠ざける — 緩める方向(反時計回し)にまわす

* 調整量以上の締め過ぎ、緩め過ぎには注意して下さい。

調整ねじが外れ、調整できなくなる恐れがあります。

